

アスレティックトレーナー実践演習Ⅰ

科目ナンバリング SPS-410
選択 2単位

松田 匠生

1. 授業の概要(ねらい)

アスレティックトレーナーとして、現場で活動するために必要な知識・技術を実践演習形式で学ぶ。

2. 授業の到達目標

- ・現場で起こる可能性のある傷害や疾患に対して、落ちついて対応することができる。
- ・代表的な傷害に対するアスレティックリハビリテーションを指導することができる。

3. 成績評価の方法および基準

演習中の実技テスト50点(救急対応25点、アスレティックリハビリテーション25点)、レポート提出50点(A4 1枚以上)の計100点で評価する。

4. 教科書・参考文献

教科書

日本スポーツ協会 公認アスレティックトレーナー専門科目テキスト ①～⑨ 文光堂

参考文献

林 典雄 運動療法のための 機能解剖学的触診技術 下肢・体幹 メジカルビュー社

林 典雄 運動療法のための 機能解剖学的触診技術 上肢 メジカルビュー社

松村将司、三木貴弘(編集) 適切な判断を導くための 整形外科徒手検査法 エビデンスに基づく評価精度と検査のポイント メジカルビュー社

青木治人(監修) スポーツリハビリテーションの臨床 メディカルサイエンスインターナショナル

5. 準備学修の内容

講義範囲の解剖や傷害の基礎知識があることが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

アスレティックトレーナーとして活動するための最低限の知識・技術を習得することを目標とするが、職業としてアスレティックトレーナーを目指す学生には、必要に応じてプロの現場で求められる内容まで踏み込んで説明する。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
アスレティックトレーナーが現場に出るための準備とは
- 【第2回】 Emergency Action Plan(緊急時対応計画)の作成
グループワーク
- 【第3回】 足関節
・触診の確認
・傷害のリストアップ
・評価表、アスレティックリハビリテーションプランの作成
- 【第4回】 足関節
・評価、アスレティックリハビリテーションの実践
- 【第5回】 膝関節
・触診の確認
・傷害のリストアップ
・評価表、アスレティックリハビリテーションプランの作成
- 【第6回】 膝関節
・評価、アスレティックリハビリテーションの実践
- 【第7回】 肩関節
・触診の確認
・傷害のリストアップ
・評価表、アスレティックリハビリテーションプランの作成
- 【第8回】 肩関節
・評価、アスレティックリハビリテーションの実践
- 【第9回】 腰背部
・触診の確認
・傷害のリストアップ
・評価表、アスレティックリハビリテーションプランの作成
- 【第10回】 腰背部
・評価、アスレティックリハビリテーションの実践
- 【第11回】 股関節・大腿部
・触診の確認
・傷害のリストアップ
・評価表、アスレティックリハビリテーションプランの作成
- 【第12回】 股関節・大腿部
・評価、アスレティックリハビリテーションの実践
- 【第13回】 実技テスト練習
- 【第14回】 実技テスト
- 【第15回】 実技テスト